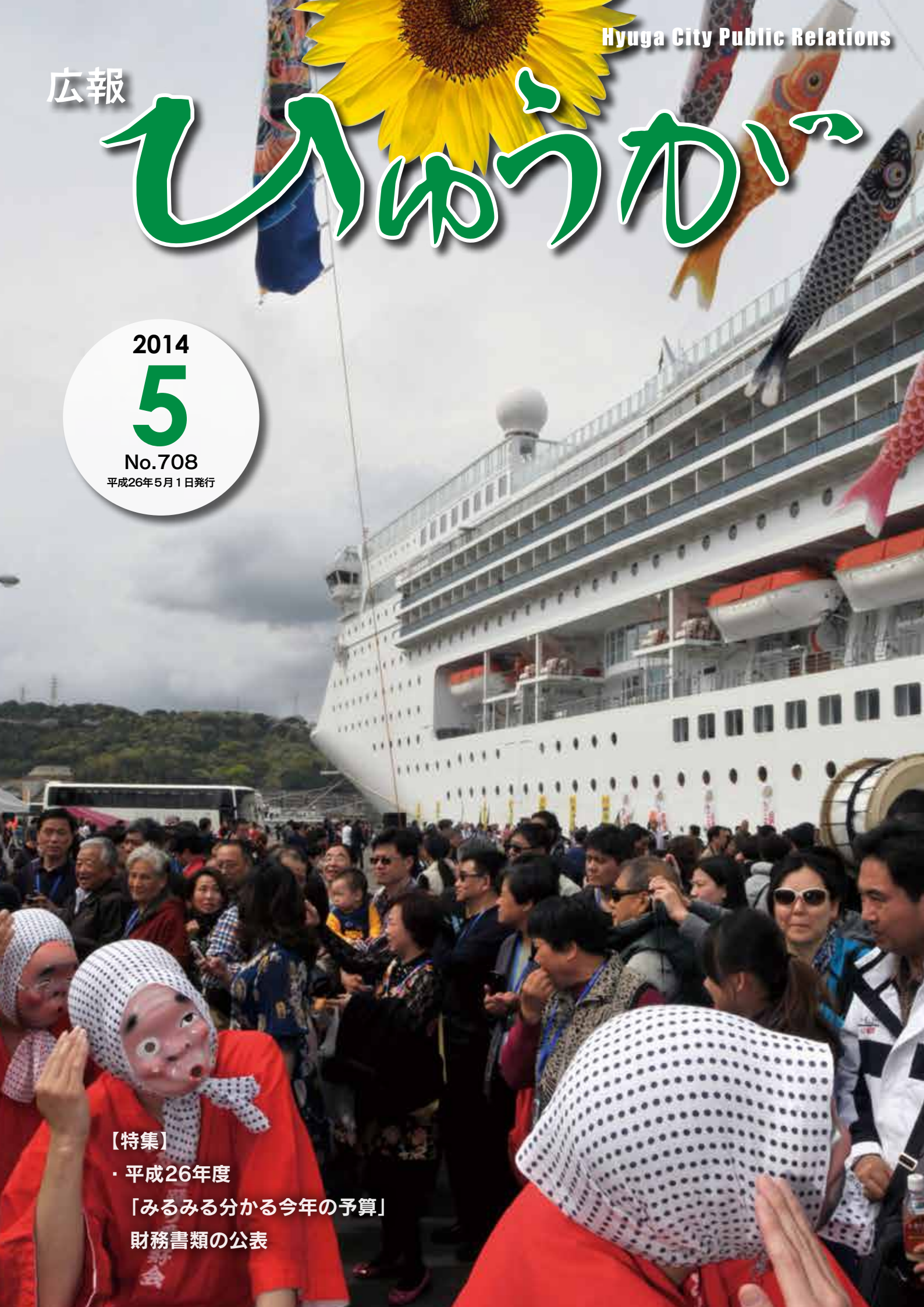
Hyuga City Public Relations

広報 ひゅうが

2014
5
No.708
平成26年5月1日発行



【特集】
・平成26年度
「みるみる分かる今年の予算」
財務書類の公表

平成26年度予算 基本コンセプト

安心を 未来へつなぐ まちづくり予算

今年度の市の予算は、消費税増税などに伴う財政運営の大きな変換期に対応しながら、市の「総合計画 後期基本計画」の柱である『雇用』『安全・安心』『子育て』の3つの重点プロジェクトの実現に向けて取り組み、より効果的・効率的な行財政運営の推進を図ることを目的に編成しました。

高速道路の開通を最大限に生かす、プロジェクト予算

3月16日に本市の長年の悲願でありました東九州自動車道「日向～都農間」が開通し、平成28年春までには、「北九州～宮崎間」が全線開通する予定です。

高速道路開通は、物流面や観光面において大きな効果をもたらしますが、地域への流入や流出が容易になることで、地域間競争が激化し、他の地域との差別化が求められます。

そこで、平成26年度から28年度までを重点取り組み期間と位置付け、「高速開通！日向がGOOD（ぐっと）近くなる」をキャッチフレーズに、観光客誘致にむけたキャラバン隊の派遣や物産展の開催、高速道路を利用した細島港貨物車両への助成事業など、積極的な事業展開を図ります。

今年度の予算の総額は、およそ492億2,000万円

市の予算は、一般会計、特別会計、企業会計の3つの会計に分かれています。平成26年度の一般会計の予算額は、289億7,000万円で、前年度と比べると19億7,000万円（7.3％）の増額となりました。

一般会計の予算額に特別会計と企業会計の予算を合わせると、およそ492億2,000万円になります。

グラフの説明

一般会計予算

市の行政サービスの基本となる福祉・教育などの予算や、道路・公園の整備などを行うための予算です。通常、市の予算といえば、この一般会計のことを指します。

特別会計予算

特定の目的のための会計で、国民健康保険税などの特定の収入があり、一般会計から切り離して収入、支出を経理する会計のことです。市には12の特別会計があります。

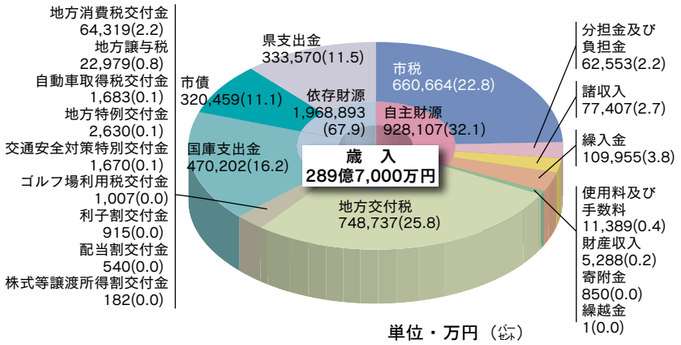
企業会計予算

民間企業と同じように事業を行い、収益をあげて運営している事業の会計です。平成26年度からは下水道事業が加わったことで、水道事業と病院事業を含めて3つの企業会計となりました。

一般会計予算の概要

歳入

市の貴重な自主財源となる市税は、66億664万円で前年度と比較してほぼ横ばいとなっています。この他、農林水産業関係施設整備に係る県からの補助金や財源調整のための繰入金が大きく増加しています。また、建設事業などに充てる今年度の市債（借入金）は32億459万円を計上しています。

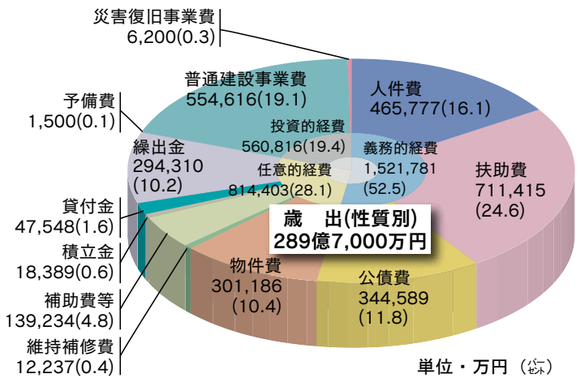


歳出

性質別

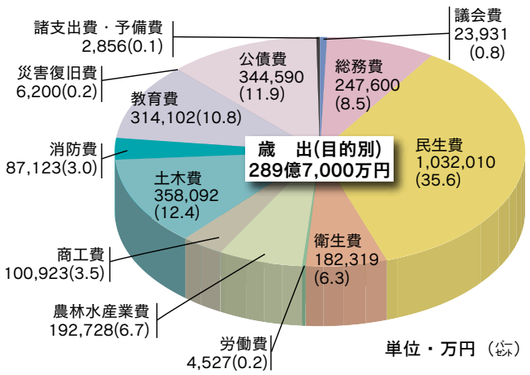
性質別の主な構成として、生活保護費や障害者福祉費などの扶助費が最も多く、次いで普通建設事業費、職員給与や議員ほか各種委員報酬などの人件費、公債費と続きます。

前年度と比較すると、農林水産業関係施設整備事業や学校給食共同調理場建設事業により普通建設事業費が増加し、基金への積立金などが減少しています。



目的別

目的別の歳出予算では、民生費が103億2,010万円と最も多くなっており、土木費、市債（借入金）に対する償還（返済）のための公債費が続きます。前年度と比較すると、農林水産業関係施設整備事業や学校給食共同調理場建設事業により農林水産業費、教育費が増加しています。



財政用語

地方交付税	地方自治体間の財源のかたよりを調整する目的で国が交付するお金です。
市債	大規模な建設事業を行うときなどに国や銀行などから借り入れるお金です。
扶助費	生活保護、高齢者福祉、児童福祉などの経費です。
公債費	国や銀行から借り入れたお金を返すための経費です。
積立金	公共施設の整備や福祉事業など、今後予想される支出に対して積み立てるお金です。
繰出金	一般会計と特別会計、または特別会計同士で支出される経費です。
補助費等	他の地方自治体や民間団体などへ支出する負担金や補助金などです。
物件費	人件費、維持補修費、扶助費、補助費など以外で市が業務を行うために支出する経費です。

特別会計予算の概要

特別会計内訳

公営住宅事業	3億2,000万円	前年度比	4,500万円（12.3%）の減
財光寺南土地区画整理事業	4,000万円	前年度比	400万円（9.1%）の減
用地取得	7億9,400万円	前年度比	7,400万円（8.5%）の減
城山墓園事業	600万円	前年度比	前年度同額
簡易給水施設	230万円	前年度比	60万円（35.3%）の増
細島東部住環境整備事業	550万円	前年度比	100万円（15.4%）の減
簡易水道事業	1億5,600万円	前年度比	2,200万円（12.4%）の減
農業集落排水事業	1億3,900万円	前年度比	700万円（4.8%）の減
国民健康保険事業	80億円	前年度比	1億円（1.2%）の減
介護保険事業（保険事業勘定）	51億5,000万円	前年度比	2億4,800万円（5.1%）の増
日向入郷地域介護認定審査事業	3,740万円	前年度比	前年度同額
後期高齢者医療事業	6億5,000万円	前年度比	4,700万円（7.8%）の増

企業会計内訳

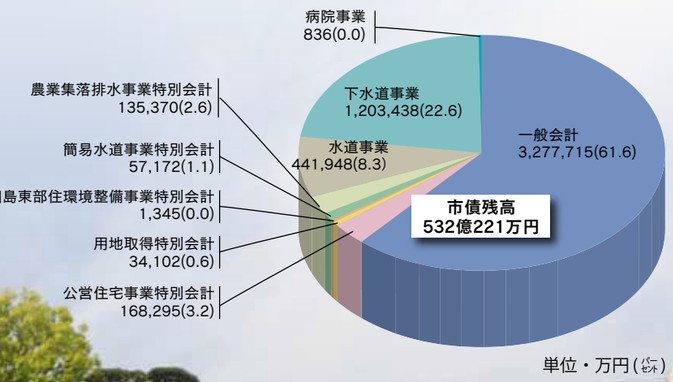
水道事業	18億650万円	前年度比	9,797万円（5.7%）の増
下水道事業	26億5,472万円		特別会計より移行
病院事業	4億9,044万円	前年度比	7,214万円（17.2%）の増

市債（借入金）の残高

平成24年度末の市債残高は、一般会計が327億7,715万円となっています。すべての会計をあわせると532億221万円で平成23年度末と比較し、およそ8億5,000万円減少し、市民一人あたり（平成26年4月1日現在＝61,875人）にすると、およそ86万円の残高になります。

市債については主に、道路や学校の建設、土地区画整理事業や下水道事業など、多額の費用がかかる建設事業の負担を平準化することを目的に借り入れています。市債の中でも合併特例債や過疎債など、その目的によっては返済額の一部が、地方交付税の計算に算入される有利なものがあります。

今後も、その目的や借入額について、将来の財政運営に及ぼす影響を慎重に考えながら、効果的な予算計上に努めていきます。



若者定住〝雇用創出〟プロジェクト

企業誘致推進事業

【予算額 1億8,223万円】

高速道路開通による交通アクセスの向上や、物流の拠点として整備が進められている細島港の優位性を最大限にPRし、企業立地の促進を図ります。また、情報産業インキュベーション施設を整備し、更なる企業誘致の推進に努めます。

【主な経費】建物購入費8,369万円、補助金7,525万円

（担当：商工港湾課 港湾・企業立地係）

地域人づくり事業

【予算額 4,176万円】

若者などの就職促進を通じた雇用の拡大を図るとともに、賃金引上げ、非正規労働者の正社員化などの処遇改善を推進し、地域の実情に応じた創意工夫による多様な「人づくり」を支援します。

細島港と東九州自動車道を基軸とした産業振興サポート、若手ものづくり人材育成、観光プロパー人材育成、地域福祉人材育成、林業担い手育成、企業マッチング支援、ICT人材育成サポートなどを行います。

【主な経費】委託料4,176万円

（担当：商工港湾課 商工振興係）

スポーツキャンプ活性化事業

【予算額 493万円】

プロや大学、社会人などのスポーツキャンプ誘致活動を実施し、スポーツタウンとしてのイメージの定着と滞在型観光の推進、地域経済の活性化を図ります。

【主な経費】委託料200万円、使用料及び賃借料220万円

（担当：スポーツ振興課 スポーツタウン推進係）

へべす振興対策事業

【予算額 1,312万円】

日向特産「へべす」の更なる消費拡大を図るために、6次産業化に向けて多様な業種と連携した新商品開発や販路開拓に取り組みます。

【主な経費】補助金1,312万円

（担当：農業畜産課 日向ブランド推進室）

中山間地域振興事業

【予算額 3,083万円】

過疎化の進行が懸念される中山間地域の活性化を図るため、「集落支援員」、「地域おこし協力隊」を設置し、東郷地域の魅力発信や、特産品の発掘・開発、地域コミュニティ活動の支援などを行います。

【主な経費】報酬425万円、基金積立金2,100万円、補助金360万円

（担当：東郷地域振興課 地域振興係）

森林整備加速化・林業再生事業

【予算額 7億8,522万円】

木材加工流通施設や木質バイオマス利用施設整備に対する補助を行うことにより、林業・木材に係る地域産業の再生を図るとともに、県産材の需要拡大と需要動向に応じた生産体制を構築します。

【財源】県の補助金7億8,522万円

（担当：林業水産課 林業振興係）

防災力・福祉力向上〝安全・安心〟プロジェクト

新庁舎建設事業

【予算額 6，002万円】

防災・まちづくりの拠点となり、市民に親しまれる新庁舎を建設するため、市民ワークショップやパブリックコメントなどを実施し、市民の皆さんの意見・提言を尊重しながら、基本計画の策定や設計を進めていきます。

【財源】市の負担額6，002万円

（担当：総合政策課 新庁舎建設推進室）

重度障害者タクシー料金助成事業

【予算額 590万円】

重度の障がいがある人の日常生活の利便性の向上および社会活動の範囲の拡大を図るために、市内のタクシー事業所共通の基本料金券を交付します。また、平成26年度からは、身体障害者手帳1、2級所持者、または療育手帳（A判定所持者）に交付する利用券を年15枚から年24枚へ拡充します。

【主な経費】使用料及び賃借料580万円

（担当：福祉課 障がい福祉係）

木造住宅耐震化促進事業

【予算額 877万円】

昭和56年5月以前に建築された木造住宅の耐震性の向上を図るため、耐震診断、耐震改修に要する費用の一部を助成するほか、耐震診断アドバイザーの派遣を行います。

【主な経費】補助金858万円

（担当：建築住宅課 指導係）

安全・安心なまちづくり推進事業

【予算額 4，800万円】

防災力の概況分析の結果を基に、津波防災まちづくり推進計画の策定を目指すとともに、一時避難場所の防災機能の強化および一時避難場所への迅速かつ安全に避難できる経路を整備します。

【財源】国の補助金2，400万円、市の負担額2，400万円

（担当：防災推進課 防災施設係）

日向工業高校裏の避難路

橋梁長寿命化事業

【予算額 9，400万円】

安全・安心な交通環境を確保するため、老朽化が進む橋梁の予防保全型の修繕を計画的に行い、維持管理費の抑制と平準化を図ります。

【財源】国の補助金 5，005万円、市の負担額4，395万円

（担当：建設課 道路保全係）

防災情報伝達施設整備事業

【予算額 2，000万円】

土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域に指定された地域に対し、土砂災害における迅速な避難行動を促進するため、非常時の情報伝達システムの構築を図ります。

【財源】国の補助金1，000万円、市の負担額1，000万円

（担当：防災推進課 防災施設係）

みんなで育む〝ひゅうがっ子〟プロジェクト

子ども医療費助成事業

【予算額 1億8，902万円】

子どもが医療機関において受診した医療費（1診療ごとに月350円の自己負担）を助成することにより、保護者の負担を軽減し子育てを支援します。平成25年10月から、入院通院費の助成対象者を「小学校卒業までの児童」へと拡大しました。

【主な経費】扶助費1億8，000万円

（担当：こども課 こども福祉係）

保育士等処遇改善臨時特例事業

【予算額 3，545万円】

市内の私立認可保育園に勤務している保育士等の処遇改善を図るための経費の一部を補助することにより、保育士の人材確保や、安心して子育てができる環境の整備を推進します。

【主な経費】補助金3，275万円

（担当：こども課 保育係）

健康づくり「ラジオ体操」事業

【予算額 180万円】

市民の体力向上と健康の保持増進を図るため、子どもから高齢者まで参加できるラジオ体操などの事業を行います。

【主な経費】謝金16万円、補助金40万円、需用費74万円

（担当：いきいき健康課 地域医療係）

東郷病院改築事業

【予算額 972万円】

市民に安全・安心な医療を提供するため、市民の皆さんなどの意見を聴きながら、老朽化している病院施設の改築に必要な計画策定および設計業務を行います。

【主な経費】委託料など972万円

（担当：東郷病院）

キャリア教育推進事業

【予算額 245万円】

産学官連携のもとに地場企業や人材を活かした「キャリア教育」を推進することで、子どもたちが自立した社会人・職業人としてたくましく社会を生き抜くための基礎となる能力やマナーを育みます。

【主な経費】委託料235万円

（担当：学校教育課 教育指導係）

日向中学校増改築事業

【予算額 4，200万円】

老朽化し、耐震性の低い日向中学校の校舎を改築することにより、安全・安心な学校施設の整備、教育環境の改善を図ります。今年度は、管理普通教室棟・普通特別教室棟の基本設計、実施設計を行います。

【財源】市の負担額4，200万円

（担当：教育総務課 施設係）

学校給食共同調理場建設事業

【予算額 12億8，532万円】

市内全域の児童生徒などに対し、なお一層の、安全・安心な給食の提供を図るため、新しい学校給食共同調理場の整備を行います。平成27年1月に完成する予定です。

【財源】国の補助金8，830万円、市の負担額11億9，702万円

（担当：教育総務課 学校給食共同調理場建設推進室）

その他 将来をみすえた〝まちづくり〟プロジェクト

日向サンパーク温泉 管理運営費

【予算額 8，385万円】

日向サンパーク温泉の施設を活用し、市民および観光客へ癒しと憩いの空間を提供できるよう、空調機器更新工事など必要な整備を行い、施設の利便性向上や観光施設としての更なる活性化を図ります。

【主な経費】維持補修工事4，800万円

（担当：観光振興課 日向サンパーク係）

日向市全市公園化推進事業

【予算額 4，400万円】

市全域を憩いの場（公園）として捉え、市民の皆さんからの寄付を財源の一部とし、自然景観や都市景観に配慮した、花や緑の美しいまちづくりを目指し、事業を進めていきます。

【主な経費】工事費2，000万円、補助金95万円、基金積立金2，000万円

（担当：都市計画課 都市企画係）

社会保障・税番号制度業務システム対応事業

【予算額 2，000万円】

平成28年より施行予定の社会保障・税番号制度の導入に対し、国が示したガイドラインに基づき、社会保障・税番号制度に適切に対応したシステム改修・整備を行います。

【主な経費】委託料2，000万円

（担当：総合政策課 情報政策係）

公共施設マネジメント推進事業

【予算額 1，000万円】

高度成長期以降に建設された公共施設の多くが、これから更新時期を迎えます。

更新費用負担の平準化や施設配置の見直しなど、施設の効率的な管理運営を図っていくため、施設情報のデータベース化などのシステム構築を行います。

【主な経費】委託料910万円

（担当：財政課 施設経営係）

財光寺南土地区画整理事業

【予算額 9億円】

財光寺南地区の街路網の整備を行い、安全・安心で自然と共生する快適な住環境の形成を図ります。今年度は、家屋移転、宅地造成、道路整備などに取り組みます。

【財源】国の補助金4億7，650万円、市の負担額4億2，350万円

（担当：市街地整備課 区画整理係）

駅周辺土地区画整理事業

【予算額 5億円】

駅周辺の都市基盤整備と商店街の再構築などを行い、中心市街地の活性化と賑わいの創出を図ります。

今年度は、家屋移転、街路整備などに取り組みます。

【財源】国県の補助金3億430万円、市の負担額1億9，570万円

（担当：市街地整備課 街なか整備係）

婚活サポート事業

【予算額 50万円】

少子化対策・過疎対策の一環として、独身男女を対象に、体験・交流イベントなどで、出会いの機会を創出する団体を支援します。

【主な経費】補助金50万円

（担当：総合政策課 政策推進係）

〝高速道路開通〟関連プロジェクト

GOOD（魅力）を発信

【予算額 1，480万円】

観光PR事業 他6事業

九州圏域はもとより、中国・四国や関西方面へ日向の魅力を発信するために、各種媒体を通じた観光PR事業や観光誘致活動、物産展の開催、観光大使のイベント派遣事業を実施します。

GOOD（魅力）を再発見

【予算額 4，275万円】

記紀編さん1300年記念「お舟出プロジェクト」事業 他9事業

神武天皇お舟出の地「ひゅうが」を新たな観光資源としてアピールするための「神武天皇ご東遷キャンペーン」事業や観光拠点づくり、延岡・門川と連携したマリンスポーツによる周遊型の観光商品の開発などに取り組みます。

GOOD（よいとこ）を体感

【予算額 1，683万円】

牧水・短歌甲子園開催事業 他5事業

「牧水・短歌甲子園」の参加対象を全国に拡大します。また、ひょっとこ夏祭りやふるさと花火大会、はまぐり碁石まつりなどのイベントを開催することにより日向の「よいとこ」を体感できる事業を展開し、全国からの誘客を図ります。

DOスポーツ！日向プロジェクト

【予算額 1，126万円】

スポーツキャンプ活性化事業 他3事業

高速道路のインターチェンジ周辺に位置するスポーツ施設を積極的にアピールし、スポーツ大会や合宿の誘致活動に取り組みます。また、「スポーツタウン日向」を目指し、日向ひょっとこマラソンIN日向岬の開催やサーフィン大会の開催、ラジオ体操事業を実施します。

高速活用・細島港利用拡大

【予算額 827万円】

貨物集荷奨励事業 他1事業

高速道路を使用し、細島港を利用する貨物に対する助成や高速バスの運行支援など、高速道路や細島港の利用拡大を図ります。

市民がつくるGOOD（よいもの）を応援

【予算額 1，690万円】

市民まちづくり支援事業 他4事業

婚活サポート事業や、市民が自ら提案する事業を支援することにより、地域活性化や観光客などの誘客を図ります。

※予算額については5～8ページに掲載の各事業と重複するものがあります。

今回の特集は、市の予算について市民の皆さんと情報を共有し、共に考え、共に行動し、協働によるまちづくりの実現に向けて作成しています。紙面の都合上、事業を抜粋して掲載していますので、詳細は市ホームページをご覧ください。予算に関する質問・意見、市政に対する提言などもお待ちしています。　問財政課（☎内線 2338）

平成 24 年度バランスシート（貸借対照表）

日向市の財務書類を公表します

ANNOUNCE THE FINANCIAL STATEMENTS

借方　資産合計 1,264 億 9 千万円

[資産]

- 公共資産（道路・公園・学校など）
  1,145 億 1 千万円（180 万円 / 市民一人あたり）
- 投資など（出資金・基金など）
  79 億 5 千万円（12 万 5 千円 / 市民一人あたり）
- 流動資産（現金預金・未収金など）
  40 億 3 千万円（6 万 3 千円 / 市民一人あたり）

貸方　負債・純資産合計 1,264 億 9 千万円

[負債と純資産]

- 負債（借入金など）
  409 億 6 千万円（64 万 4 千円 / 市民一人あたり）
- 純資産（国県補助金・市税など）
  855 億 3 千万円（134 万 5 千円 / 市民一人あたり）

作成基準日・平成 25 年 3 月 31 日住基人口 63,604 人

市民の皆さんに市の財政状況をより理解していただくため、国の「新地方公会計制度」に基づき、第三セクターなどの関連団体も含めた連結ベースの財務書類4表（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書）を公表しています。これらの財務書類により、市の所有するすべての資産と債務の実態が分かります。

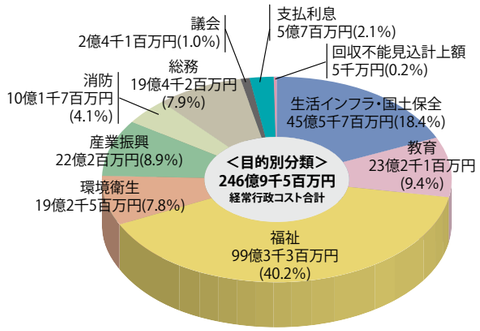
今回は、平成24年度決算を基に作成した財務書類のうち、「貸借対照表（バランスシート）」と「行政コスト計算書」（いずれも普通会計）について示しています。

貸借対照表は、市がどれほどの資産を有し、どれほどの債務があるのか、そのバランスを表しています。

平成24年度と23年度を比べると、資産が、減価償却などにより、12億2千万円減少しています。

一方で、負債総額も、財政改革プランに基づく取り組み（起債額制限）などによって、前年度比較で、3億3千万円（地方債3億3千万円）減少しています。

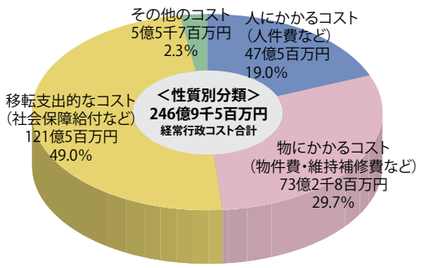
特に負債の動向は、将来世代の負担に関わるので、中長期的な視点に基づいた健全な財政運営を図っていく必要があります。



平成 24 年度
行政コスト計算書

市民一人あたりの経常行政コストは

38 万 8 千円



行政コスト計算書は、企業の損益計算書にあたるものです。

市の行政サービスの提供に、どれだけの費用がかかったかを表しており、人やモノなどの性質別に集計した「性質別行政コスト」と、生活や産業別など目的別に集計した「目的別行政コスト」があります。

①性質別のコストを見ると、移転支出的なコストが49・0％を占めていますが、なかでも、児童手当給付事業費などの社会保障給付にかかる費用が66億9千万円、全体の27・1％と高い割合になっています。

②目的別のコスト計算書でも「福祉」の割合（40・2％）が最も高く、次いで「生活インフラ・国土保全」（18・4％）、「教育」（9・4％）の順に続いています。

市では、これらの財務書類を分析し、今後の予算編成に活用するなど、健全な財政運営に努めていきます。

※バランスシートなどの詳細は、市ホームページにも掲載しています。

問財政課行政経営係
（☎内線2332）

このコーナーでは、取材先などで出会った「まちのひと」たちの声を紹介します。

マグネシウム電池はエコなエネルギーとして注目されているんですよ

日向工業3年
櫻川（さくらがわ）　裕太（ゆうた） さん
（17歳）

日向工業では電気技術部に所属し、主に電子制御の機械の研究をしています。エコカー耐久レースやロボコンなどの大会に出場して、ライバルの高校と競い合うのは楽しいです。将来の目標は、電気自動車の耐久記録の更新と、鉄道か電気関係の仕事に就ければと思います。

高速開通記念ハイウェイフリーウォーキングでマグネシウム電池で走る先導車のドライバーを務めました。

宮崎学習センターでは、入学相談をいつでも受け付けています。

まちかど フリートーク

放送大学 宮崎学習センター
福崎（ふくざき）　広香（ひろか） さん
（美郷町　29歳）

放送大学宮崎学習センター内の図書室で、図書や教材の貸し出しなどの受付業務をしています。夢や目標に向かって学習する皆さまを、図書室という、より身近なところから応援し、より良い環境づくりに努めます。当センターへの入学を、いつでもお待ちしています。

好きなアニメはムーミン。いつかフィンランドに会いに行きます♪

The Hyuga Exchange（ザ ヒュウガエクスチェンジ）

～日向市での ふれあい～

VOL. 06

「おしゃべりDE国際交流」

国際交流員としての仕事に、英会話教室のほかにも、市民の皆さんとの交流イベントなどがあります。

3月15日に、私が初めて企画した交流イベント「おしゃべりDE国際交流」を開催しました。イベントでは、日本人3人、外国人5人、計8人が自分の母国の紹介や外国での体験、日本での生活などについて発表しました。

外国人の発表者は、私を含め3人が県内の自治体で働く国際交流員で、1人は市内で英会話の先生をしている人、そして1人は宮崎大学で勉強をしている留学生でした。

このようなさまざまなジャンルの人達の発表は、参加してくれた皆さんとの国際理解、交流を深めるよい機会になったと思います。

初めてのイベントで心配しましたが、皆さんのご協力で大成功に終えることができました。

今後も色々な方法で日向市の国際化に貢献していきたいと思いますので、次のイベントを楽しみにお待ちください。

▲「おしゃべりDE国際交流」の様子。自分の体験談などを発表しました。

楽しい英会話教室
～受講者募集～

◉日時・場所など

▶初級～英語でティータイム～

6月3日㈬から10月28日㈬までの月3回程度、計15回。午後2時から午後3時まで、さんぴあ2階会議室で。定員15人。

▶上級～英語で発表会～

6月4日㈬から10月29日㈬までの月3回程度、計15回。午後6時から午後7時まで、中央公民館で。定員20人。

◉受講料　無料

◉講　師　国際交流員クリストファー・レゾット

※いずれも定員に達し次第締切ります。電話で申し込んでください。

問地域コミュニティ課
（☎内線6251）

障がいに関する手当の額が変更に

自動物価スライド制により改定

在宅の障がい児・者の生活を経済的に支援する給付制度があります。給付額は、物価変動に応じて自動的に額を改定する「自動物価スライド制」がとられていて、平成26年度は表にある3つの手当ての金額が変更となります。また、各種手当については次のような人に支給されます。

◉特別児童扶養手当

中程度以上の障がいのある20歳未満の児童を監護・養育している父母、または養育者に対して支給されます。

ただし、次のような場合には、手当を受けることができません。

①手当を受けようとする父母などの前年の所得が一定額以上の場合。

②対象児童が各種福祉施設に入所している場合。

③対象児童が障がいを理由とする年金を受給している場合。

◉特別障害者手当

著しく重度の障がいがあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅の人に対して支給されます。

◉障害児福祉手当

重度の障がいがあるため日常生活において常時介護を必要とする20歳未満の在宅の人に対して支給されます。

◉日向市心身障害児介護手当

給付月額＝5000円（ただし、児童扶養手当、特別児童扶養手当、障害児福祉手当を受給している人は3000円）。身体障害者手帳もしくは療育手帳の交付を受けている人（20歳未満）の保護者または、特別児童扶養手当を受給している人に対して支給されます。

問福祉課障がい福祉係（☎内線2171）

月　額	平成26年3月分まで	平成26年4月分から
特別児童扶養手当１級	50,050円	49,900円
特別児童扶養手当２級	33,330円	33,230円
特別障害者手当	26,080円	26,000円
障害児福祉手当	14,180円	14,140円

木造住宅の耐震化を助成します

耐震診断アドバイザーの派遣も

昭和56年以前の耐震基準で建てられた木造住宅などの家屋や建築物は、耐震性が不足している可能性があり、早めに耐震診断を受け、耐震改修工事により耐震化を図ることが重要です。

市は木造住宅の耐震化を促進するため、耐震診断費用および耐震改修工事費用の一部を助成するほか、木造住宅耐震診断士を派遣し、耐震化のアドバイス（2時間程度）を無料で実施しています。

◉耐震診断

・募集件数　20件

・助成額　耐震診断費用の10分の9以内（限度額5万4千円）

・対象者　昭和56年5月31日以前に建築された2階建て以下の木造住宅を所有し、居住している人。賃貸住宅は対象外。

◉耐震改修工事

・募集件数　10件

・助成額　耐震診断の結果、上部構造評点の最小値が0.7以上1.0未満のとき、耐震改修工事費用の3分の1以内（限度額50万円）　0.7未満のとき、耐震改修工事費用の2分の1以内（限度額75万円）

・対象者　耐震診断の対象者に同じ。

◉耐震診断アドバイザー派遣

・募集件数　40件

・対象者　耐震診断・耐震改修の対象者のほか自治会などの集会に出向いての耐震相談も対象となります。

詳細については、お気軽に問い合せてください。

問建築住宅課建築係（☎内線2345）

▲イベント会場などにも相談ブースを設けています。お気軽に相談してください。

消費者問題は消費生活センターへ

つながろう消費者　～安全・安心なくらしのために～

毎年5月を「消費者月間」とし、消費者トラブルに関する啓発、教育などの事業を集中的に行っています。

近年、高齢者の消費者被害の相談件数が、高齢者の人口の伸び以上に増加しています。また、再び狙われて被害にあう「二次被害」も増加傾向にあるなど、訪問支援などによる積極的な見守り対策やサポートを講じることが求められています。

このような現状を踏まえ、平成26年の消費者月間では、消費者の不安を解消し、安全・安心を確保するため、「つながろう消費者～安全・安心なくらしのために～」を統一テーマとして、消費者問題に関する啓発、教育などに取り組みます。

各種相談窓口

市消費生活センターでは、債務相談や契約トラブルなどの相談を受けるだけでなく、出前講座を行い、悪質業者の手口や対処法などを紙芝居や寸劇などで紹介しながら、注意喚起や被害拡大防止に努めています。また、専門的な相談の場合は、専門機関を紹介しています。

例1＝住宅の不具合について事業者と話がまとまらない。

問住宅リフォーム・紛争処理支援センター　住まいるダイヤル

☎0570・016・100

例2＝交通事故の示談の時期、方法を聞きたい。

問日弁連交通事故相談センター交通事故電話相談

☎0570・078・325

「出前講座」を行っています

◉対象　市内の団体（高齢者学級・家庭教育学級・PTAなど）

◉テーマ　悪質商法の手口と対策・契約の基礎知識・インターネットトラブルと対策など、希望に応じます。

「消費者相談」を行っています

◉相談内容　債務相談・契約トラブルなど

◉相談日　平日の月曜から金曜日

◉相談時間　午前8時30分から午後5時15分まで

問日向市消費生活センター（市民課市民相談係内）

☎55・9111

住宅リフォーム促進事業受付を開始

住環境の整備、産業の活性化および雇用の促進

◉補助対象者

・市内に住所があり、本人が居住する住宅（建築後1年以上経過し、賃貸借住宅、店舗、事務所などを除く）を改修する人

◉補助の対象となる工事

・住宅の修繕、改修および増築

・壁紙、床板、屋根などの張り替え、外壁、屋根の塗り替え

・その他、住宅本体に関する設備工事

◉補助の条件

・対象工事費が20万円以上

・市税（国民健康保険税を含む）の滞納がないこと

・これまでに同事業を利用したことがないこと

・市内の登録された事業者が工事を行うこと（下請業者も同様）

・市の承認を受けて工事に着工すること

・交付決定された年度の3月末までに工事が完了かつ現地確認検査を受けること

◉補助額

・対象工事費の10％で、上限は10万円。

◉県産材使用による補助額の加算

・工事に県産材を1㎥以上使用する場合、3万円の加算。県産材とは、県内で生産・製材または加工されたもので、申請には、製材業者など発行の「出荷証明書」などが必要。

◉補助の予定件数

・約100件

◉受付開始

・5月12日(月)から随時受付（午前8時30分から午後5時15分）予算額に達し次第、受付を終了。

◉注意事項

・補助金交付決定前に工事着工もしくは完成している場合は、補助対象外。

・エコキュート、IHクッキングヒーター、太陽熱温水器、灯油ボイラー、ガス給湯器その他これらに類する二次製品の購入費用は補助対象外（ただし、工事費用は補助対象）

・小規模工事等契約希望者登録制度は、前年度に登録があった事業者も改めて登録が必要。詳しくは、市のホームページか、総務課契約監理係（☎内線2263）へ。

補助の条件、補助対象などの詳細は、事前に問い合わせてください。

問商工港湾課商工振興係（☎内線2635）

TOPICS

まちの話題をお届けします

南海トラフ地震防災対策推進地域指定

さらに特別強化地域に指定

３月28日、国は南海トラフ地震での被害が想定される29都府県の707市町村を、地震防災対策推進地域に指定しました。このうち、沿岸部の139市町村を津波対策特別強化地域とし、県内では日向市をはじめ、門川町や延岡市といった、沿岸10市町が指定されました。今後は、津波避難対策緊急事業計画を策定し、国からの補助金の特例を活用しながら、津波避難対策を進めていきます。

防犯灯を長持ちで経済的なＬＥＤ灯へ

犯罪や事故のない社会づくり

市は、国の補助金を活用し、市内全域の防犯灯と公園灯の一部、約6,000基について、ＬＥＤ照明への取り換え工事をこのほど完了しました。この取り組みは県内自治体では初めて。ＬＥＤの防犯灯は従来の蛍光灯や水銀灯よりも明るく、消費電力が少ないうえに、長持ちなのが特徴です。電気料金、修繕料などの経費削減に加えて、「犯罪や事故のない社会づくり」に役立てられます。

地域の子どもを見守る青少年指導員

各地区からの推薦などで選出

4月13日、市役所で平成26・27年度青少年指導員の委嘱式が行われました。市は各地区に、青少年の非行防止と健全育成を目的に「日向市青少年指導員」を委嘱し、子どもの見守り活動などを行っています。任期は２年で、今回は89人に委嘱しました。指導員には、地区内の定期的な巡回や、青色回転灯装備車両(青パト)でのパトロールなど、さまざまな活動を行っていただきます。

南海トラフ地震などの防災対策に期待

細島沖にＧＰＳ波浪計設置

３月９日、国は細島港の沖合に、全国で17カ所目、九州では初めてとなる衛星利用測位システム(ＧＰＳ)波浪計を設置しました。波浪計はＧＰＳ衛星で、沖合に浮かべたブイの上下変動を計測し、海面の変動を常に観測。波が港湾施設に与える影響を分析し、堤防の設計に利用されるほか、地震発生時には津波警報や津波高の予測に生かされ、今後の防災対策にも活用されます。

夏を先取り、市長杯のりのりカップ

県内外のサーファー 300人

お倉ヶ浜海水浴場で４月20日に開かれた、第８回日向市長杯のりのりカップ inお倉ヶ浜。県内外から約300人のサーファーがサーフィンコンテストに参加しました。多くの観客が見守る中、雨天で厳しいコンディションにもかかわらず、少しでもよい波に乗ろうと、熱い戦いが繰り広げられました。写真は、今回から新設された種目、SUP(スタンドアップパドル)クラスの入賞者ら。

恒例の牧水の里のつつじ祭り開催

雨にも関わらず多くが参加

つつじが咲くこの時期、東郷町牧水公園では、牧水の里のつつじ祭りが開かれました。公園内の約３万本、７種類の鮮やかなつつじが咲きほこる中、地元の人や市内外から約１,000人が訪れ、小雨のため屋内で行われた、ダンスや神楽といったステージイベントなど、多彩な催しを楽しみました。また、県のゆるキャラ「みやざき犬」も来場し、多くの家族連れなどで賑わいました。

５市町村団結してまちをＰＲ
情熱！みやざきフェア開催

―情熱！みやざきフェア―

東九州自動車道開通で 耳川流域地場産品をＰＲ

東九州自動車道「延岡～宮崎間」の開通を最大限に活かそうと、４月18日㈮～20日㈰の３日間、耳川流域の５市町村（日向市、門川町、美郷町、諸塚村、椎葉村）が連携し、宮崎市の大型ショッピングセンターで観光地の紹介や、地場産品の販売を行いました。

20日㈰の午後からは、各市町村長が、それぞれの特産品などを行き交う人に直接売り込む「トップセールス」を行い、応援に駆けつけた市町村の観光レディや公認キャラクターとともに、地域の魅力を紹介しました。店を訪れた客の反応は上々で、ジャンケンによる特産品プレゼントや、ひょっとこ踊り愛好会によるひょっとこ踊りの披露もあり、会場はたいへんな盛り上がりを見せていました。

期間中は、多くの人がそれぞれのコーナーに足を止めて、各市町村の特産品や、東九州自動車道の開通で身近となった耳川流域の観光地などに関心を示していました。

広域情報掲示板

分かりやすい日向・東臼杵の広域バスマップを作成

日向・東臼杵圏域には、宮崎交通が運行する路線バスと市町村が運行するコミュニティバスの２つのバス路線がありますが、乗り継ぎが分かりにくいところがありました。

そこで、乗り継ぎが分かりやすく、利用者の主な目的である病院への通院を考えた「広域バスマップ」を新たに作成しました。

マップはバスの車内や路線の病院に置いてあります。また、市のホームページにも掲載しています。ぜひご活用ください。

問日向・東臼杵市町村振興協議会事務局(市総合政策課内)
☎52・1453
FAX52・1455

妊娠期の低栄養を防ぎ 子どもの生活習慣病予防を

胎児は、胎盤内のお母さんの血液中の酸素と栄養を材料に、細胞分裂を繰り返し成長します。また、胎内の栄養が不足すると、脳や心臓に優先的に栄養が配分され、他の臓器は発育が抑制されます。

妊娠後期になるとお母さんは、妊娠前に蓄えた脂肪をエネルギーとして使います。また、脂肪は産後に母乳を作るためにも使われます。

さらに胎児が育つためには、多くの栄養や酸素が必要なため、血液量も1.5倍に増えます。また、妊娠32週頃から、母体に蓄えていた鉄分を胎児に送りはじめるため、母体は貧血状態となります。もし、その状態が続き、悪化すると、胎児に必要な栄養や酸素をうまく運べなくなり、胎児の成長が妨げられます。

妊娠期の低栄養の影響

妊娠しているときのお母さんの栄養不足は、子宮内の低栄養状態につながります。そのような胎内環境にいる胎児は、エネルギー節約遺伝子が働きます。

胎児のときに、この遺伝子が働いた人は、生まれてからも、低栄養な環境にさらされることを予測して、節約遺伝子は働き続け、将来に、高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病のリスクが高くなると言われています。

お腹の胎児を低栄養状態にさせないようにすることが、わが子のためにできる生活習慣病対策の第一歩です。妊娠中はバランスのとれた食事を心がけましょう。

問こども課子育て支援係（☎内線2196）

図書館からのお知らせです

おすすめの本

●日本国憲法を口語訳してみたら●

もし外国となにかトラブルが起こったとしても、それを暴力で解決することは、もう永久にしない。戦争放棄だ―。日本国憲法の口語訳と原文を比較できるように見開き2ページで掲載。憲法がもっとよくわかる厳選コラムも収録。
塚田薫／著　幻冬舎

●食育保育園●

園児が自分たちで料理するクッキング保育、手作り給食、田植えや収穫の体験…。「食で子どもを育む」という姿勢をもつ保育園で行われている食育の取り組みを紹介する。
松本紘宇／著　明石書店

●まま みてて●

ぼくひとりでできるんだよ。ひとりでできるのすごいでしょ！だからね、ままみてて！」そう言ってしんちゃんは、ズボンとパンツを脱ぎました。そしてトイレへ行き…。
まどか　ななみ／作　ポプラ社

ブックスタート展開中

ブックスタートとは、「赤ちゃんと本を通して楽しい時間を分かち合うこと」を応援する運動です。7か月児健診のときに、絵本や子育てアドバイス冊子などが入ったブックスタートパックを配布します。

親子で「絵本の読み聞かせ」5月のおはなし会

◉乳幼児向け（毎週木曜日）
8日、15日、22日、29日の午前10時30分から10時50分まで。

◉幼児向け（毎週水曜日）
7日、14日、21日、28日の午後3時30分から4時まで。

◉小学生向け（毎週土曜日）
3日、10日、17日、24日、31日の午前11時から11時30分まで。

子ども映画上映会

5月11日(日)　午前10時30分～
「三枚のお札」「そこつ惣兵衛」「ちびくろさんぼ」「どうぞのいす」
合計上映時間は60分程度

6月1日(日)から7日(土)まで
蔵書点検のため休館です
ご理解ご協力をお願いします

◉開館日および時間
火曜～金曜日＝午前9時～午後6時30分
土、日、祝日＝午前9時～午後5時

◉5月の休館
1日、12日、19日、26日

問市立図書館
☎54・1919（春原町1-47）
http://www.lib.city.hyuga.miyazaki.jp

おもちゃ病院ひゅうが＋

◉日時　5月10日(土)、午後1時から4時（受付は3時まで）、さんぴあ会議室で。修理は無料ですが、部品・材料代は自己負担です。
問☎090・9607・3299（岸本）

気を付けたい 子どもの 五月病

新学期に入り、新しい生活も始まっている中で、5月の連休明けの頃から、やる気をなくす五月病。

成人のみならず、・小学生・幼児へと低年齢化が進んでいます。

症状としては――

・やる気が出ない。
・いらいらする。
・学校等に行くのがおっくうになる。
・朝、なかなか起きることができない。
・食欲がない・・・など。

原因としては、新しい環境や生活に適応できず、がんばる気持ちが空回りして、必死にがんばってきた結果、やる気がなくなり、不登校やストレスを感じているなどがあげられます。

対処方法としては――

・がんばりすぎなくていいよと言ってあげる。
・あせらず、すこしずつ環境に慣れていくつもりで過ごさせる。
・休みの日には、親子で体を動かし、ストレスを発散させる。
・食事の時などに、学校での話をきくなど日頃から話しやすい親子関係を築いておく。
・一緒に遊ぶなど、スキンシップをはかる。
・通っている学校、保育園・幼稚園、市の相談員などに相談する。

時間がたてば、環境には慣れていくこともありますが、万が一症状が重くなったら、専門の医師に相談することも大切です。

問こども課子育て支援係（☎内線2196）

広域連携による
小児科医の日曜・祝日などの在宅当番医

5月3日（憲法記念日）	桜ヶ丘ファミリークリニック（延岡市夏田町414－1）	☎0982・28・2280
5月4日（みどりの日）	ほうしやま子どもクリニック（延岡市船倉町1－1－7）	☎0982・21・6551
5月5日（こどもの日）	大王谷こどもクリニック（日向市亀崎西2－155－1）	☎0982・50・2000
5月6日（振替休日）	赤須内科小児科医院（延岡市桜園町128）	☎0982・21・2155
5月11日（第2日曜日）	松崎医院（延岡市昭和町1－11－1）	☎0982・21・0001
5月18日（第3日曜日）	おきしま小児科（延岡市大貫町4－1338－1）	☎0982・33・0222
5月25日（第4日曜日）	藤本内科小児科医院（延岡市日の出町1－21－1）	☎0982・34・6195

小児科の診療時間は、午前9時から午後6時までです。
当番医は変更になる場合もあるので、受診前に電話で確認してください。

日曜・祝日などの在宅当番医について

日向市東臼杵郡医師会テレフォンサービス
☎53・1214　URL http://hyuga-ishikai.jp/

日向市初期救急診療所

日向市北町2丁目10番地

平日の夜間、急な病気やケガの治療が必要な人のための診療所です。診療対象は小学生以上ですが、小学生の場合は受診する前に電話(☎50・1000)で確認してください。

◉診療時間　平日の夜間、午後7時30分から午後9時30分まで（受付＝午後7時15分から）
※5月連休中はカレンダー通りのお休みです。
◉診療科　内科・外科

延岡市夜間急病センター

延岡市出北6-1621（延岡市医師会病院となり）

小児の夜間の急な病気やケガに対して、延岡・日向地区の小児科医が協力して、治療にあたります。

◉診療時間　午後7時30分から午後11時まで
◉診療科　小児科（毎日）☎0982・21・9999

✉で読者投稿コーナー Happy Birthday 誕生日おめでとう

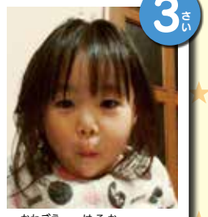
携帯電話で撮影した写真を、右のQRコードでらくらく送信。誕生日の記念などに、お子さんのかわいい写真を投稿してみませんか？
◉掲載対象＝1・2・3歳の誕生日を迎えた乳幼児など。◉投稿方法＝Eメール（携帯含む）。子どもの氏名（ふりがな）・住所・年齢、保護者の連絡先、および30文字程度のコメント（絵文字は表示できないものがあります）を記載して、撮影した写真を添付して送信してください。※投稿多数により掲載できない場合もあります。◉送信宛先 E-MAIL public@hyugacity.jp　問秘書広報課（内線☎2235）

1さい
椎葉（しいば）　珀瑠（はる）ちゃん
（1さい・曽根）
はるちゃんお誕生日おめでとぅ♪これからいろんな思い出いっぱいつくろぅね♪

2さい
甲斐（かい）　颯太（そうた）ちゃん
（2さい・日知屋）
2歳おめでとう☆動物が大好きなそうちゃん(^-^) また動物園行こうね♪

2さい
池田（いけだ）　彩翔（あやと）ちゃん
（2さい・財光寺）
2才おめでとう～！お兄ちゃんと仲良く元気いっぱいに育ってね(^o^)

2さい
本村（もとむら）　結愛（ゆあ）ちゃん
（2さい・中町）
ひょうきんで、お歌やダンスの上手なユアちゃん♪元気いっぱい育ってね！



3さい
川越（かわごえ）　春香（はるか）ちゃん
（3さい・亀崎東）
いつも元気いっぱいの春ちゃん"これからも沢山の元気パワーをちょうだいね！

健康一番

外出する際にはご用心
マダニから身を守りましょう

マダニ類は日本中どこにでも生息しています。主に、湿気がある山林や川沿いの土手、草むらなどに生息していますが、市街地周辺でも見られます。マダニが活発に活動する春から秋は、屋外のどこにでもいると考えて、不用意に草むらに入らないようにしましょう。

◉マダニに刺されたら

一般的にマダニに刺されたときは、痛みもかゆみも感じないとされています。そのため、血を吸い、大きく膨らんだダニを見つけ、刺されたことに気づくケースもあります。もし、皮膚に吸着しているマダニを見つけたら、必ず皮膚科を受診し、適切な処置を受けましょう。慌てて指などで取り除くと、深く差し込まれた口先がちぎれて体内に残り、炎症やかゆみがでたり、場合によっては傷口が化膿したりすることがあります。

◉県内でも起きている感染症

さらに怖いのは、刺したマダニが病原体を持っていた場合に起こる感染症です。マダニが媒体となる感染症には、近年報道されている「SFTS」（重症熱性血小板減少症候群）や、国内で毎年多くの報告例がある「日本紅斑熱」があります。ほかにも、マダニとは違うダニの一種であるツツガムシが媒介となる「つつが虫病」などもあります。

刺されないためには予防が肝心

◉マダニに近づかない
- 不用意に草むらや、やぶに入らない
- 地面や草むらに直接座らない
- 時々、体をチェックする
- 虫よけスプレーを活用する
- 枝や葉から乗り移るので、頭上にも注意する

◉外出時には肌を出さない工夫を
- 長袖、長ズボンを着用
- ズボンの裾を靴下や長靴に入れる
- 首周りにタオルなどを巻く
- つばのある帽子をかぶる
- 手袋をする

◉帰宅した後に気を付けること
- 着ていた服は全部着替え、入浴して虫刺されがないか調べる。
- ダニが皮膚に吸着していた場合は、皮膚科などを受診する。
- 発熱や発疹などの症状が出た場合は速やかに医療機関を受診する。

問いきいき健康課健康づくり係（☎内線２１１１）

health

地球共生

やめよう不法投棄
ごみの適正処理にご協力を

市の資源物回収量は、皆さんのご理解とご協力により年々増加しています。

その一方で、市の通常収集では出せない「適正処理困難物」の不法投棄や、地区の資源物集積所に集められた空き缶など資源物の「持ち去り」が後を絶ちません。

「適正処理困難物」について

適正処理困難物の代表的なものとして、家電４品目（テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン）やパソコン、消火器、在宅医療廃棄物、事業活動に伴い排出される産業廃棄物などがあります。製造メーカーや販売店に引き取ってもらい適正に処理されれば、新たな資源として活用できるものが少なくありません。

これらのものを購入したり譲り受けたりする場合には、処分する時のことも考えて、購入先に処分する方法を確認しておくことも大切です。リサイクル料を払いたくない、処理の方法が分からないといった理由で不法に投棄すれば、「五年以下の懲役若しくは一千万円以下の罰金またはその併科」に処せられる場合があります。不法投棄は絶対にやめましょう。

資源物の「持ち去り」について

「空き缶や金属類を軽トラックで持ち去っている。」という目撃情報が市に多数よせられています。資源物回収量の増加に伴って、資源物などの違法な「持ち去り」が増えつつあるようです。

集積所に集められた資源物の所有権は市にあります。市から収集・運搬業の委託を受けていない者の持ち去りは窃盗事件として厳正に対処します。不審な動きをしている人や現場を見かけた人は、環境政策課まで連絡をお願いします。

問環境政策課適正処理推進係
☎53・2256

ecology

伝統文化

おもてなしの心を伝える
日向市茶道連盟

緑茶は日本人にとって最も身近な飲み物のひとつです。立春から数えて八十八日目を八十八夜といって、この日に摘まれたお茶を飲むと1年間元気に過ごせると言われています。また、抹茶をたてて客人をもてなす茶道は、長い歴史の中で受け継がれてきました。

今回は、市内を中心に茶道の活動を行っている日向市茶道連盟を紹介します。結成は昭和57年、9人で発足しました。加盟の条件として、茶道の教授資格を有することが必要で、現在は48人が加盟しています。また、お茶の流派としては、裏千家淡交会、大日本茶道学会、表千家の3つから構成されています。茶道文化の振興を願う同志により、流派を越えてひとつの連盟を結成しています。

茶道連盟の大きな催しのひとつに、市総合文化祭の行事である「文化祭お茶会」があります。毎年11月3日の「文化の日」に文化交流センターと中央公民館を会場に開催しています。その他、市内外のイベントに呼ばれることも多く、先月、イタリアの大型観光客船コスタ・ビクトリアが細島港へ寄港した際はお茶のお点前を披露しました。

また、各流派の活動も盛んで、今月の5月25日(日)には日知屋公民館で、裏千家淡交会による「慈善茶会」が開催されます。参加費５００円でおいしいお茶とお菓子が味わえます。参加は自由ですので、どなたでもお気軽にご来場ください。

茶道連盟はこれからも、茶道という日本の伝統文化を守り、たくさんの人に、その素晴らしさを伝えていきます。

なお、催しなどでのお点前の依頼も受け付けています。連絡は市茶道連盟会長の濱本さんまで（☎52・７０３２）

問文化生涯学習課文化財・文化振興係（☎内線６２３１）

外国人乗客にお茶のおもてなし

culture

道駅食楽

ゴールデンウィーク到来
道の駅ではさまざまな催しを開催

◉**新茶が入荷しました**

「夏も近づく八十八夜・・♪」の歌のフレーズが浮かんでくるこの時期は、お茶の新芽が茶畑を覆います。この時期に茶摘みをして、新鮮なままで作られるからこそ、新茶はとてもおいしいのです。

一年に一度のうまみがギュッと詰まった旬の味覚をぜひご賞味ください。

日向の新茶70ｇ1,080円から

日向サンパーク「５月のおすすめ情報」

◉**お舟出の湯営業時間**　午前10時から午後10時まで。
◉**５月の休館日**　７日(水)、19日(月)
◉**定期寄席**　５月10日(土)、午後１時から。
ハンギングバスケット展示 ５月11日(日) まで。
フリーマーケット ５月18日(日) 午前10時から午後３時。
レストラン「潮音」 ５月の限定メニュー「カレーフェア」を開催。エビフライカレーやハンバーグカレーなど、6種類のメニューの中からお好きなカレーを選べます。サラダとソフトドリンク付きです。☎56・3800

「お舟出 とくトクカレンダー」
市ホームページからも簡単アクセス！
http://ww2.wainet.ne.jp/~sunpark/kongetu.jpg
☜携帯電話からはＱＲコードで！

道の駅 とうごう 情報

このほど、東郷町にある「道の駅とうごう」内の詩季彩が、レストランと直販所をリニューアルオープンしました。

レストランでは、新メニューも登場し、直販所では毎日、地元の農産物や加工品などを販売しています。お近くに来た際は、ぜひ一度お立ち寄りください。

◉**営業時間**
午前８時から午後６時まで。
定休日は毎月第１・３木曜日
☎68・3072

直売所ならではのとれたて野菜や惣菜、花の苗などを低価格で提供しています。

food

募　集
Recruit

日本赤十字社の救急法などの講習会を開きませんか

日本赤十字社宮崎県支部は、救急法(心肺蘇生法など)、幼児安全法(気道異物除去法など)、健康生活支援(高齢者介護の方法など)についての講習会受講団体を、随時受け付けています。10人以上のグループであれば、出張で講習を行います。お気軽に相談してください。

問申福祉課福祉政策係(☎内線2162)

図書館の運営などを審議する協議会委員を募集

市立図書館の運営などについて審議する、図書館協議会委員の公募委員を募集します。協議会は、学校関係者、社会教育関係者、家庭教育関係者、学識関係者(公募委員含む)で構成し、年３回程度、市立図書館で会議を開きます。

◉募集人員　２人程度
◉任期　平成28年３月31日まで。
◉応募方法　市立図書館で配布する所定の応募用紙を、５月23日㈮までに図書館へ提出。
◉選任方法　書類審査などで選考
◉その他　会議に出席の際は、市の規定により報酬および旅費を支給。

問申市立図書館☎54・1919

朗読奉仕員養成講座 定員20名　～受講無料～

読み聞かせに興味のある人、チャレンジしませんか。

◉受講期間　６月13日㈮から。毎月第２・第４金曜日(全15回)
◉時間　午前10時から正午まで
◉場所　市障がい者センター「あいとぴあ」(ＪＲ日向市駅西口そば)
◉受講料　無料(ただし、テキスト代が必要)

問申市障がい者センター「あいとぴあ」☎52・5434

点訳奉仕員養成講座 定員10名　～受講無料～

点訳奉仕員養成講座(上級編)の受講生を募集します。

◉対象者　過去に点訳奉仕員養成講座(初級編)を受講したことがある人、点字について勉強したことがある人。
◉受講期間　６月７日㈯から。毎月第１・第３土曜日(全12回)
◉時間　午前10時30分から午後0時30分まで
◉場所　市障がい者センター「あいとぴあ」(ＪＲ日向市駅西口そば)
◉受講料　無料(ただし、テキスト代が必要)

問申市障がい者センター「あいとぴあ」☎52・5434

～自分の力を地域に～ 赤十字奉仕団の団員を募集

日向市赤十字奉仕団は、災害時に炊き出しや被災者の応急手当を行うボランティアを随時募集しています。

赤十字の活動に興味があり、活動意欲のある人なら誰でも団員になることができます。ぜひ、救急法などを学んで、自分の力を地域に役立ててみませんか。

◉平常時の主な活動　市総合防災訓練、救急法講習会、ボランティア研修会への参加など。

問日本赤十字社日向市地区事務局(福祉課福祉政策係内)(☎内線2162)

日向市男女共同参画推進審議会委員を３人募集

市は、男女共同参画社会の実現に向け、広く一般から意見や提案を聞くために、審議会委員を公募します。

◉募集対象　市内に居住または勤務する満20歳以上の人(平成26年４月１日現在)で、男女共同参画社会づくりに関心がある人。
◉申込方法　地域コミュニティ課に備える所定の申込書で、５月23日㈮までに申し込んでください。
◉その他　募集要項および申込書様式は、市ホームページからもダウンロードできます。

問申地域コミュニティ課男女共同参画推進係(☎内線6252)

ポリテクセンター延岡が離職者を対象に受講生を募集

ポリテクセンター延岡は、次のとおり職業訓練受講生を募集しています。新たな技能や技術を身につけ、再就職に向けてがんばってみませんか。

◉訓練期間　７月２日から12月26日(６ヶ月間)
◉訓練科と募集人数　テクニカルオペレーション科18人。金属加工科18人。住宅リフォーム科33人。電気設備科15人。ビジネスワーク科18人。訓練内容についてはパンフレットやホームページなどに掲載しています。
◉募集期間　６月２日㈪まで
◉入所資格　求職中の人
◉受講料　無料(ただしテキスト代などの実費が必要)
◉参考　雇用保険受給者は諸手当を受給しながら訓練が受講できます。雇用保険受給者以外の人も一定の条件を満たせば職業訓練受講給付金を受給しながら受講できます。詳しくはハローワークまで。
◉申し込み　最寄りの公共職業安定所(ハローワーク)

５月13日㈫から14日㈬には施設見学会が開かれます。お気軽に参加してください。

問ポリテクセンター延岡 訓練支援係☎0982・37・0675

イベント
Event

春のとしょかんまつり 5月10日㈯

市立図書館では春の読書週間にちなんで「いつもいっしょ、本といっしょ。」をテーマに「春のとしょかんまつり」を開きます。恒例の古本市やおはなし会など楽しい催しがいっぱいです。多くの皆さんの来場をお待ちしています。

◉日時　5月10日㈯、午前９時20分から午後３時30分まで。
◉場所　市立図書館(春原町１－47)
◉内容　一日としょかん員、おはなし会、古本市、紙芝居、手づくりコーナー、わらべ唄であそぼう、上映会など。

問市立図書館☎54・1919

5月25日㈰　第５回うめもんフェスタinひゅうがを開催

近隣の市町村を代表する自慢の料理や加工品が集まったグルメイベント「うめもんフェスタ」が開催されます。

当日は、うめもんサミットと称して地元日向の食材を使用したおいしい料理が集まるほか、全国大会予選となる「わんぱく相撲」や、楽しいステージイベントなど、たくさんの催しが予定されています。この機会にぜひ“うめもん”を食べに来てください。

また、当日はチケット(金券)での販売となっていますので、会場やその他参加店などでお求めください。

◉日時　５月25日㈰、午前11時から午後８時まで。雨天決行。
◉場所　日向市駅前交流広場
◉チケット販売　1,100円(100円×11枚)でまちの駅とみたかやＪＡ日向、参加店などで販売します。前売り券は1,000円で100円お得です。
◉５月24日㈯から６月１日㈰は、フェスタウィークとしてフェスタ参加店でチケットが使えます。

問日向ぼっこ実行委員会☎57・1831

毎月定期的に開催 日向市駅高架下イベント

日向市駅周辺の中心市街地では、人の交流の促進を図ろうと、次のような定期的な催しを行っています。

◉「エキイチ」　毎月第２日曜日開催
・日時や内容　５月11日㈰、午前10時から午後２時まで。フリーマーケットや手作り雑貨の販売など(主催 Ｋ２ネット ☎090・5921・5865)
◉「ぷらっとひゅうが駅市」　毎月第３日曜日開催
・日時や内容　５月18日㈰、午前10時から午後４時まで。旬の野菜や加工品の販売。(主催 日向商工会議所 ☎52・5131)
◉「犬猫譲渡会」　毎月第４日曜日開催
・日時　５月18日㈰、午前11時から午後３時まで。今回のみ第３日曜に開催。犬猫の譲渡会(主催 動物の命を守る日向の会 ☎090・8767・4801)

問市街地整備課街なか活性化係(☎内線2514)

お知らせ
Info

東日本大震災義援金の受付を延長します

平成23年３月11日に発生した東日本大震災から３年が経ちました。あらためて、亡くなられた皆さまへ哀悼の意を表すとともに、被災されたすべての皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。そして、被災された方々への支援のため、義援金をお寄せいただいた皆さまに厚く御礼を申し上げます。

また、義援金の受付期間を平成26年３月31日までとしていましたが、現地は復興途上にあり、現在でも義援金の申出が多数寄せられていることから、受付期間を平成27年３月31日まで延長することになりました。引き続きご支援をよろしくお願いします。

◉受付期間　平成27年3月31日まで
◉受付方法　募金箱を設置して受付
◉設置場所　市役所１階ロビー、道の駅ひゅうが(日向サンパーク物産館)

なお、領収書が必要な場合は、福祉課窓口(市役所庁舎1階)まで。

◉口座振込等による受付　日本赤十字社東日本大震災義援金担当まで。
☎03・3438・1311(日赤本社代表)

問日本赤十字社日向市地区事務局(福祉課福祉政策係)(☎内線2162)

問は問い合わせ先、申は申請、または申し込み先の略です。

ひゅうが
くらしの情報
INFORMATION

お知らせ
Info

防災行政無線の放送内容確認ダイヤルを新設

市は、屋外スピーカーから流れる「同報系防災行政無線」の放送内容が確認できる「防災行政無線放送内容確認ダイヤル」を４月１日から運用開始しました。

下記の番号に電話することで、放送された内容をそのまま聞くことができます。内容は12時間保存されていますのでご活用ください。

◉防災行政無線放送内容確認ダイヤル
☎0800－200－3149（ぼうさいしきゅう）
（※通話料は無料です）
問防災推進課防災推進係（☎内線2222）

消防救急デジタル無線運用が開始。幅広い活動が可能に

市消防本部は、４月から消防救急デジタル無線機を使用した消防通信業務を開始しています。電波法関係法令の改正によりアナログ方式の使用期限が、平成28年５月末までとなったことを受け整備されました。

デジタル無線のメリットは、音声が鮮明で聞き取りやすい、傍受できないため個人情報が守られるなどです。

さらに、通信ネットワークが構築されれば、連携した活動が可能となるため、大規模災害時などに消防救急活動に役立てられます。
問消防本部警防課（☎内線1239）

防災ハンドブックで日ごろの備えの確認を

市はこのたび、「市民のための防災ハンドブック あなたの家庭はだいじょうぶ？」を作成しました。ハンドブックには水害、土砂災害、地震災害、津波災害などについて、基本的な知識や、防災対策などを紹介しています。防災チェックシートも付いていますので、地域や家庭などで活用して、災害時にとるべき行動を日ごろから確認しましょう。

ハンドブックは自治会から配布される以外にも、市役所や各支所、図書館にも設置しています。
問防災推進課防災推進係（☎内線2222）

農業委員会委員選挙の立候補届出手続など説明会を開催

選挙管理委員会は、平成26年７月６日(日)に投・開票となる見込みの「農業委員会委員選挙」の立候補届出手続などの説明会を開催します。
◉日時　５月29日(木)、午前10時から
◉場所　市役所２階第１～３委員会室
問選挙管理委員会事務局（☎内線2232）

「FM ひゅうが」がスマートフォン専用アプリを開発

日向市、門川町をエリアとする地元のコミュニティ FM ラジオ放送局「FM ひゅうが」が、いつでもどこでも聞けるスマートフォン専用アプリをつくりました。音質も良く、メッセージやリクエストが簡単に送れるだけでなく、災害や防災情報などの緊急情報もリアルタイムで配信します。ダウンロードは公式サイト http://767.fm まで。
問エフエムひゅうが☎54・0767
FAX　54・8767

～軽自動車税の減免～毎年、申請が必要です

軽自動車税は、４月１日現在、軽自動車を所有する人に課税されます。

次に該当する軽自動車には減免の制度があります。毎年申請が必要です。
①公益のために直接専用と認められる軽自動車　②身体障がい者、戦傷病者、精神障がい者、知的障がい者（以後、身体障がい者など）が所有し、みずから運転する軽自動車　③身体障がい者などが所有し、その身体障がい者などのために生計同一者が運転する軽自動車　④身体障がい者(年齢18歳未満の人に限る。)または、療育手帳・精神福祉手帳の交付を受けている人のために生計同一者が所有し、運転する軽自動車　⑤身体障がい者などのみで構成されている世帯の人が所有し、常時介護する人が運転する軽自動車　⑥療育手帳の交付を受けている人が特別支援学校に通学するために生計同一者が運転する軽自動車　⑦身体の不自由な人のために構造変更された軽自動車
※障がいの区分・程度により減免が受けられない場合があります。
◉申請期限　５月26日(月)
◉申請場所　市役所税務課または東郷総合支所。
◉申請方法　納税通知書(納付せずにお持ちください。)、身体障害者手帳など、運転する人の運転免許証、印鑑を持参してください。申請書は申請場所に用意しています。※運行計画書・通学証明書などが必要な場合があります。※減免は１人１台で、普通自動車との重複はできません。普通自動車税の減免申請期限や要件などの詳細は、日向県税・総務事務所(☎52・4148)へ問い合わせてください。
問申税務課市民税係（☎内線2126）

問は問い合わせ先、申は申請、または申し込み先の略です。

くらしの相談日
まずは気軽に相談してください。

人権相談
◉５月30日(金)、午前10時から午後３時まで、中央公民館と南日向公民館で開催。市民課市民相談係(☎内線2140)

行政相談
◉５月21日(水)、午前10時から午後３時まで、社会福祉協議会東郷支所で開催。
◉５月30日(金)、午前10時から午後３時まで、市中央公民館で開催。市民課市民相談係(☎内線2140)
◉毎月第２、第３金曜日、午前９時30分から正午まで、市文化交流センター内男女共同参画社会づくり推進ルーム「さんぴあ」でも受付中。☎55・1660

法律相談(☎要予約)
◉５月15日(木)、午前10時から午後３時まで、市中央公民館で。市民課市民相談係(☎内線2140)へ事前予約が必要。司法書士会日向支部(☎090・6894・0966)や、宮崎県弁護士会(☎0985・22・2466)が開く相談会もあります。詳細は問い合わせを。

障がい者・難病者相談
◉毎週土曜日、午前10時から正午まで、ＪＲ日向市駅西口そば市障がい者センター「あいとぴあ」で。☎52・5434

介護保険の説明会
◉５月19日(月)、午前10時から11時まで、市健康管理センターで。

女性相談
電話または面接相談。月、火、木、金曜日の午後１時から４時まで、「さんぴあ」で。☎55・1660

出張年金相談(完全予約制)
◉５月22日(木)、午前10時から午後３時まで、市中央公民館で。延岡年金事務所☎0982・21・5424へ事前予約を。相談者は年金手帳を持参してください。

こころの健康相談(☎要予約)
ひとりで悩まず、まずは誰かに相談してみませんか。精神の病気、こころの健康に関して、精神科医と保健師が対応します。
◉５月20日(火)、午後１時から午後３時30分まで、日向保健所で。☎52・5101へ事前予約を。

中小企業の無料経営相談会
市内のがんばる中小企業を応援。(公財)宮崎県産業振興機構の専門員が経営をアドバイス。
◉５月12日(月)、午前10時から午後３時まで、日向地区中小企業技能センターで。相談は無料です。商工港湾課商工振興係(☎内線2636)へ事前予約を。

119 Call

宮崎県ドクターヘリ導入３年目

平成24年４月にドクターヘリの運航が開始されて３年目を迎えました。また、今年度は県病院と宮大病院がドクターカーの運用を開始します。救急需要が増大する中、「命の道」である東九州自動車道も開通したことにより、専門医療機関への迅速な搬送が可能となり、一層の救命率の向上を目指します。
問日向市消防本部 ☎52・2840

３月中の出動件数

救　急	火　災	救　助
261	2	2

from Editor's room 編集後記

▶情熱みやざきフェア。テンテコテンと「ひょっとこ踊り」が始まるとあっというまに人垣が。キツネが怖くてギャン泣きする子ども。笑いがとまらない人や踊り出す人も。おしゃれな雰囲気のお店の前がおかしな雰囲気に。(黒木)

▶先日、サーフィン大会の取材に行きました。あいにくの雨にも関わらず、県内外からたくさんの参加者が。嬉しい事だが、雨が多くなるこれからの時期、落雷や高波などの恐れもあるので、天候や注意報には細心の注意を(林田)

地域安全掲示板

自転車利用のマナーアップを

暖かくなり、通勤通学やサイクリングなど自転車を利用する機会も増えます。次の安全利用５則を守りましょう。
①走行は車道が原則②車道は左側通行③歩道は歩行者優先、車道寄りを徐行④ルールを守る(飲酒運転・二人乗り・並進の禁止、夜間のライト、交差点での安全確認)⑤子どもはヘルメットを。
問市民課地域防犯・交通安全係(☎内線2139)

３月中の交通事故件数

人　身	物　損	（　）内は対前年比
43(－7)	123(－125)	

納税は納期内に！

５月の納税

軽　自　動　車　税　　全期

納付期限　６月　２日(月)
口座振替　５月26日(月)

税　目	5月	6月	7月
市県民税		1期	
軽自動車税	軽自		
固定資産税			2期
国民健康保険税		1期	2期
介護保険料1号		1期	2期
後期高齢者医療保険			1期

くらしのはてな？にやさしく答えます

Q. 国民年金の免除は、どこまでさかのぼって申請できますか？

A. これまでは、さかのぼって免除申請ができる期間は、申請時点の直前の７月（学生納付特例は４月）まででした。

平成26年４月からは過去２年（２年１ケ月前）までさかのぼって申請ができるようになりました。

例えば、平成26年５月に申請すれば平成24年４月まで、平成26年６月に申請すれば平成24年５月までです。免除は申請期間に対応する前年所得や失業などの状況に基づき審査を行いますので、承認されない場合があります。

なお、全額免除と一部免除は配偶者および世帯主、若年者納付猶予は配偶者についても所得審査を行います。

必要な添付書類など詳しくは、延岡年金事務所(☎0982-21-5424)、または市民課国民年金係まで。
問市民課国民年金係（☎内線2132）

広報 ひゅうが 2014.5 No.708 平成26年5月1日発行

市民が奏(かな)でる“交響”空間
優しく 強く 温かい 人とまち
日向市

人のうごき 平成26年4月1日現在

人口	61,875人	（−309）
男	29,348人	（−174）
女	32,527人	（−135）
世帯数	25,170世帯	（−43）

※数値は、平成22年国勢調査をもとに算出した推計人口（現住人口）。外国人登録者を含む。（ ）内は、対前月比。

3月中異動	転入	転出	出生	死亡
単位：人	396	703	49	51

表紙のよこ顔

４月３日、細島港に平成24年10月以来ぶりに寄港した大型観光客船コスタ・ビクトリア。約2,000人の乗客らは、市内や高千穂などの観光地を巡り、その日の午後３時には出港。最後まで名残惜しそうに見送っていました。

平成26年度伊藤一彦短歌実作講座の受講生を募集します

若山牧水記念文学館では、毎年短歌実作講座を開催しています。

短歌は三十一文字で表現する叙情詩です。遠い万葉の時代から日々の喜びや悲しみ、四季の移り変わりや身辺の出来事などを歌い続けてきました。老若男女を問わず、誰でも気軽に取り組めるのも短歌の魅力です。

歌人で牧水研究家でもある、若山牧水記念文学館長の伊藤一彦氏を講師に、短歌の鑑賞や実作を通して、表現の基礎や技法、用語などを楽しく学んでみませんか。

開催日および会場
6月11日(水)　市中央公民館
7月16日(水)　市中央公民館
8月6日(水)　市中央公民館
10月8日(水)　牧水公園ふるさとの家
11月12日(水)　市中央公民館

◉時間
午後1時30分から3時30分まで
◉募集対象　主に県北地域の一般
◉募集定員　40名程度
◉参加費用　講座1回につき500円
◉申込み方法　電話、FAXなどで「若山牧水記念文学館」までお申込みください。
◉申込み期限　5月31日(土)まで
◉お申込み・お問い合わせ
〒883－0211
日向市東郷町坪谷1271番地
若山牧水記念文学館
TEL 0982・68・9511
FAX 0982・68・9512
※月曜日は休館です。

牧水短歌が検索できます

若山牧水のインターネットホームページから、牧水短歌の検索ができるようになりました。

牧水短歌検索のページで、探したい歌のキーワードを入力するとそのキーワードが含まれる牧水短歌が抽出されます。

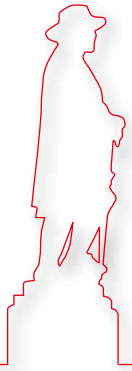
例えば、「母」と入力して検索を行うと、全件数の中から、「母」という文字が含まれる牧水短歌が出てきます。便利な機能ですので、多くの皆さんに活用してもらい、これまで以上に牧水短歌に親しんでほしいと思います。

【若山牧水ホームページ】
http://www.bokusui.jp
問 東郷町若山牧水記念文学館

〔今月の歌の意味〕
静かな道を歩こうとしてうしろ手を組みながら思う。これは父の癖だった、と。

〔歌の鑑賞〕
大正9年5月、群馬県の吾妻(あがつま)渓谷を訪れた時の作である。歌集の原稿を作るのが目的で、川原湯温泉に出かけた。仕事の合間の散歩の折に、何げなくうしろ手を組みながら、それが父の癖であることにふと気づいたのである。父は大正元年に六十八歳で世を去ったが、死後も折にふれては思い出す愛する父だった。結句に作者の感動がある。

静かなる道をあゆむとうしろ手を
くみつつおもふ父が癖なりき
牧水



伊藤一彦（若山牧水記念文学館長）著
牧水かるた百首鑑賞「命の砕片」より

日向市ホームページ
http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/

編集・発行／日向市役所総合政策部秘書広報課
〒883-8555 宮崎県日向市本町10番5号
☎0982・52・2111(代)
E-mail public@hyugacity.jp

印刷／藤屋印刷株式会社
環境にやさしい植物油インキ、古紙を使った再生紙を使用しています。